

議 事 概 要

協議会名称	伊勢市地域包括ケア推進協議会(第5回)
開催日時	令和元年 6月14日(金) 13:30~15:30
開催場所	伊勢市役所 本館3階 委員会室
出席した委員	萩吉康、森孝、前村裕司、松原孝次、前田定夫、杉谷誠、日置辻男、前島賢、前田泉、成瀬和久、脇海道友美、岩崎良文、岡本忠佳、岩瀬直二三 ※計14名
欠席した委員	徳田敦、村瀬広和、廣政男、牛谷能人、富永裕子 ※計5名
出席した事務局職員	鳥堂(健康福祉部長)、大井戸(健康福祉部次長)、浦井(介護保険課長)、奥野(副参事兼介護監査係長)、藤川(主幹兼介護認定係長)、中村(介護給付係長)、高村(健康課副参事)、樋口(健康づくり係長)、小林(高齢者支援課長)、田代(包括支援係長)、堤(包括支援係)、城(医療保険課長) ※計12名
傍聴者	4名
議題及び協議概要	<p>1 委嘱状交付</p> <p>2 令和元年度地域包括ケア推進協議会運営等スケジュールについて「資料1」 ○令和元年度の開催スケジュール等を資料に沿って説明 →了承</p> <p>3 介護保険事業等の実施状況について「資料2」 ○平成30年度の介護保険事業の実施状況等について、資料に沿って説明。 委員「要介護等認定者数の介護1の増加が著しいが、こういった理由が考えられるのか。」 事務局「比較的軽い介護度の人数が増えているが、これは全国的な傾向である。」</p>

委員「介護度が下がることはあるのか。」

事務局「病気や怪我をして介護の認定を受けた人が、その後治療や介護サービスを受け介護度が下がることもある。」

→了承

4 地域密着型サービス事業所及び介護予防・日常生活支援総合事業の新規指定等について「資料3」

○事業所の新規指定等について、地域密着型サービス事業所及び介護予防・日常生活支援総合事業の指定更新、失効及び新規指定について、資料に沿って説明。

委員「失効があるが、利用者の引継ぎは確認しているので問題ないということでしょうか。」

事務局「確認しているため問題はない。」

→了承

5 地域密着型サービス事業者の運営状況及び指導・監査について「資料4」

○地域密着型サービス事業者の平成30年度運営状況及び実地指導、令和元年度指導監査の予定について、事務局より資料に沿って説明。

委員「実地指導における過誤調整返還は、107件、118,526円とあるが、件数のわりに少額なのはどうか。」

事務局「解釈の違いにより加算を誤ってとっていたため、件数の割に少額となっている。」

→了承

6 地域包括支援センター受託法人の選定にかかる分科会の設置について「資料5」

○地域包括支援センターの次期委託に伴う受託法人の選定を行うため分科会を設置することについて、事務局より資料に沿って説明。

→了承

7 認知症施策にかかる分科会の設置について「資料6」

○認知症に対する理解を促進し、認知症の方とその家族への支援について効果的な施策を推進することを目的に分科会を設置

	<p>することについて、事務局より資料に沿って説明。 →了承</p> <p>8 地域包括支援センターの運営について「資料7」 ○平成30年度地域包括支援センターの運営状況及び、平成31年度ケアプラン作成委託事業所について、事務局より資料に沿って説明。 委員「各地域包括支援センターによって、地域ケア会議の開催回数に差があるのはなぜか。」 事務局「会議の開催範囲の違いや、全体会議や個別会議もあるため、それらが影響していると考えられる。」 →了承</p> <p>9 認知症対策について「資料8」 ○平成30年度認知症施策取り組み状況について、事務局より資料に沿って説明。 →了承</p> <p>10 その他 ○事務局より、下記のとおり報告。 ・成年後見サポートセンター「きぼう」を7月1日から開所する。 ・次回の協議会の開催について、令和元年8月頃の開催を予定しており、日時等は決まり次第連絡させていただく。</p>
--	---